広報
さめがわ

昭和62年
12月 号
No. 408
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所



〝お母さんお嫁さん〟ありがとう

本村独自のユニークな企画「お母さんお嫁さんに感謝する会」が、今年も文化祭の中心行事として11月22日午前10時から開かれました。

会場の山村開発センターは大勢のお母さんお嫁さんでにぎわい、まず8名の健康優良児とそのお母さんが表彰されました。

引き続き、鮫川小6年の鈴木里実さんと、鮫川中2年の湯坐啓美さんが感謝の作文を朗読したあと、赤坂光子さんが謝辞を述べました。

アトラクションでは、郡山市出身の北川裕二さんと岬政江さんの歌謡ショーを心ゆくまで楽しみました。

12月1日～25日　村税完納運動推進月間
12月1日～31日　歳末たすけあい運動
12月1日～1月10日　年末年始の交通事故防止県民運動

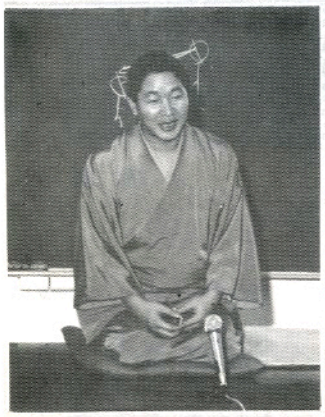
今月の人口

(12月1日現在)

		前月比
人口	5,448	(－6)
男	2,688	(－6)
女	2,760	(±0)
世帯数	1,134	(＋1)

文化の祭典





文化講演会

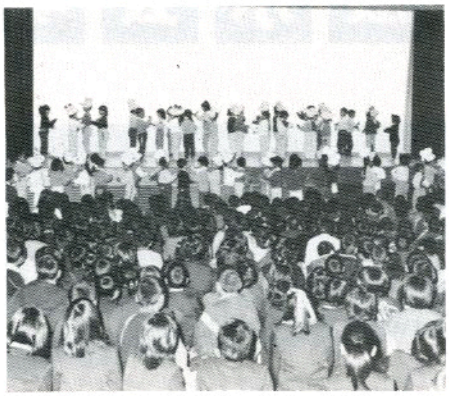
商工会青年部主催の文化講演会は、講師に噺家の柳家権太楼氏を迎え、「話し上手、聞き上手」のテーマで講演。

ユーモアあふれる講話のあと落語も披露され、会場は大爆笑でした。



ふれあい広場

商工会館前では「ふれあい広場」が催され、ヤマメの塩焼き、地酒やまぶき、やきとりなどが販売されていました。





児童・生徒学習発表会

幼稚園、小・中学校の学習発表会は20日に行われ、合唱、劇、合奏、音楽劇などが発表されました。演技の出来ばえもすばらしく大盛況でした。



青年会の文化発表会

青年会の文化発表会は22日行われ、舞台演出、衣装、演技ともすばらしい劇が発表されました。最優秀賞には富田分会の「和尚と小僧」が選ばれました。

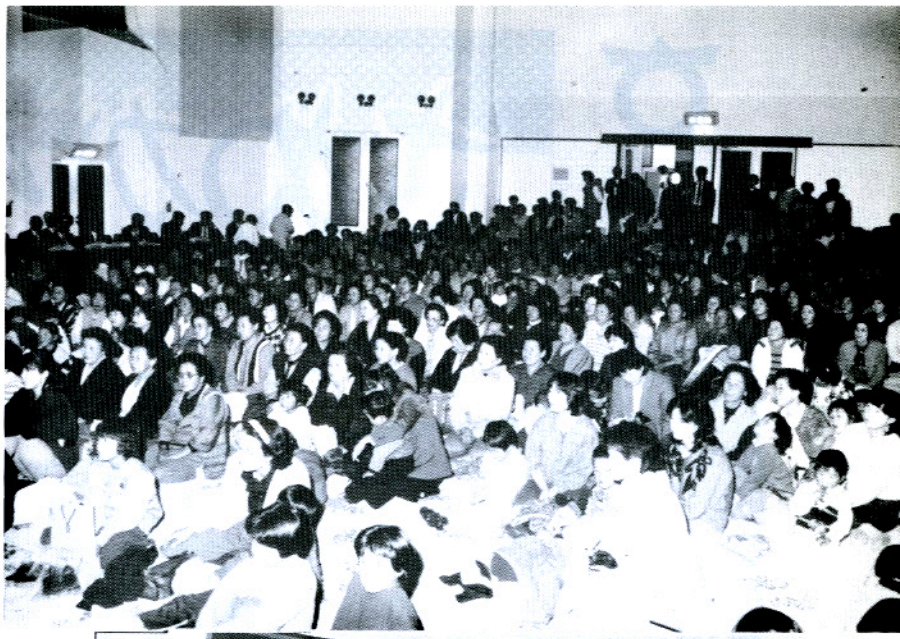


鮫川ライオンズクラブチャリティーバザー

鮫川ライオンズクラブのチャリティーバザーが今年も行われ、用意された品々は飛ぶように売れていました。

第40回

鮫川村文化祭



第四十回を迎えた鮫川村文化祭の集中行事は、十一月二十日から二十二日までの三日間開かれました。会場は山村開発センター、トレーニングセンター、歴史民俗資料館、商工会館の四カ所で、各種団体による展示や催し物が行われ、大勢の人出でにぎわいました。

歌と踊りの発表会





第４回を迎えた歌と踊りの発表会は、年々出演者も増え唄、踊、詩舞、コーラス、ダンス等23種目が披露されました。

お母さんお嫁さんに感謝する会





メーン行事の「お母さんお嫁さんに感謝する会」は今年も満員。郡山市出身の北川裕二歌謡ショーで、日頃の苦労を忘れて楽しいひとときを過ごしました。

こどもの広場

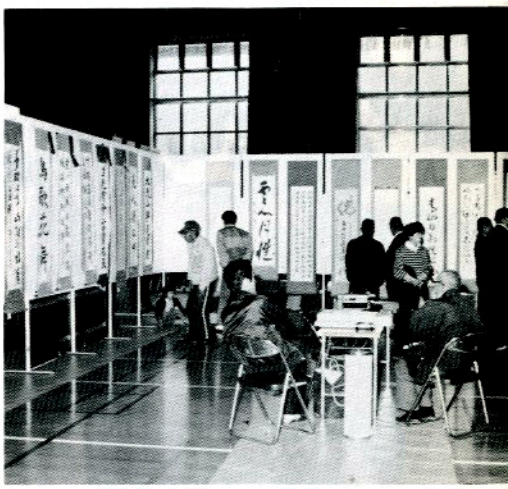


初めて行われた臨時保育所「こどもの広場」は、お母さん方から大変喜ばれました。

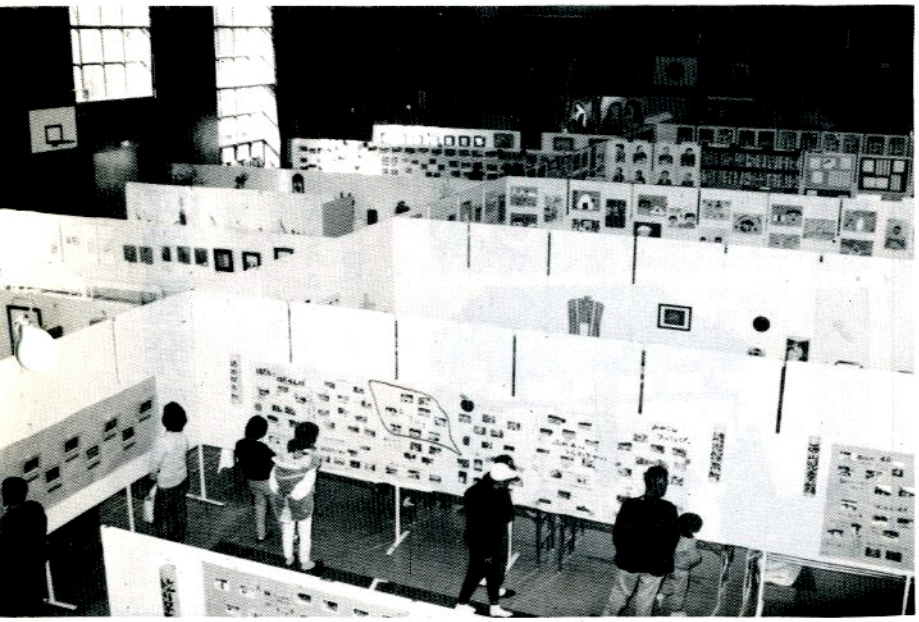


表彰された健康優良児とお母さん

芸術・文化の粋を集めた 展示会場

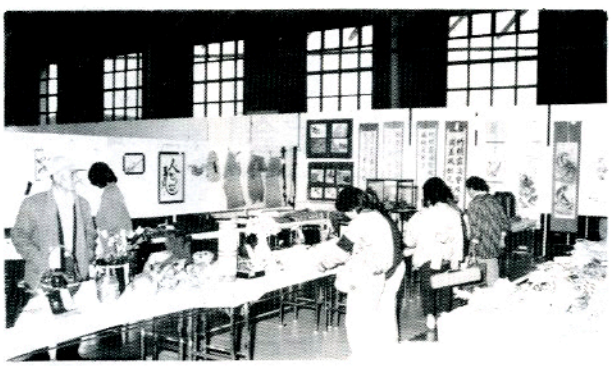


書道展



メーン会場のトレーニングセンター

文化祭の展示物は、農業者トレーニングセンター一カ所に集めて開かれました。
出品点数も増え、みごとな作品が会場いっぱいに展示されました。



老人作品展

華道展

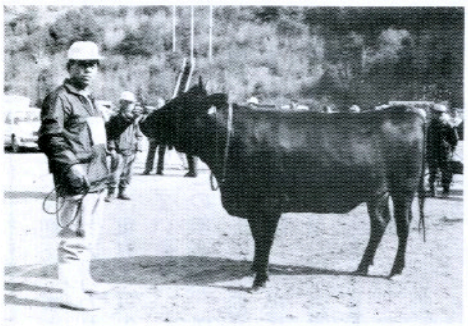


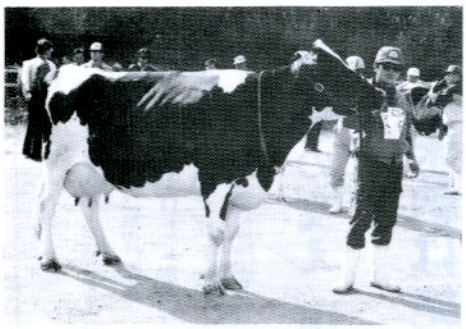
生活の工夫展



61頭が体形、資質を競う

―第40回鮫川村畜産共進会―



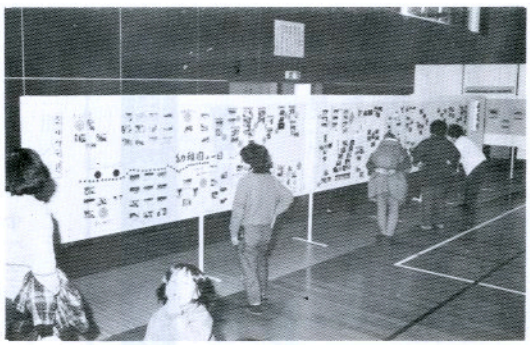


第四十回鮫川村畜産共進会が、十一月十二日午前九時から村民運動場で開かれました。

各大字の予選会で選抜された肉用牛三十七頭、乳用牛二十四頭が出陳され、体形、資質を競いました。

一次審査（個体）、二次審査の結果、肉用牛の部で水野正さん（追木）、乳用牛の部で関根善徳さん（土路部）の所有牛がグランドチャンピオンに選ばれました。

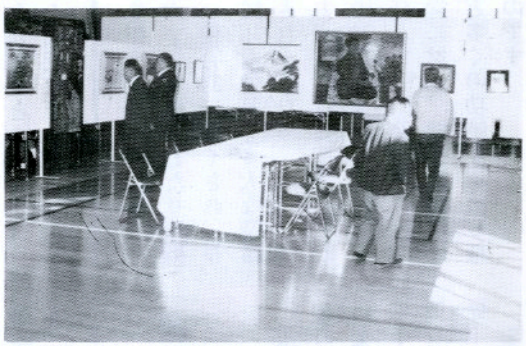
グランドチャンピオンに選ばれた水野正さん所有牛上と関根善徳さん所有牛下



幼児保育写真展



村政写真展



中井恒峯日本画展



児童・生徒作品展



約100点が展示された菊花展

参観者を魅了

愛好会主催の菊花展

菊花愛好会主催による菊花展が、十一月七日から九日までの三日間開かれました。

会場の山村開発センターには、春から丹精込めて育てきた菊百点が展示され、訪れた人は見事な出来栄えと菊の香りに魅了していました。

みんなそろって明るいお正月を

歳末たすけあい運動
12月1日～1月10日



老後の支え〝国民年金〟未納は絶対にさけよう

高齢化社会を迎え、まさに「年金の時代」と言われるほど、年金は重要不可欠なものになっています。

しかし、この年金も、保険料が未納のままでは十分な役割を果たさないばかりか、年金が全く受けられないということにもなりかねません。

あなたは大丈夫でしょうか。いま、度確認しましょう。

自営業者などは自分で納めます

昨年四月から年金制度が改正され、二十才以上六十才未満の人は、すべて国民年金に加入することになりました。

加入者は農業や商業などの自営業者（第一号被保険者）、サラリーマンやOL（第二号被保険者）、サラリーマンの奥さん（第三号被保険者）の三種類に分けられます。

この中で、サラリーマンやOLの保険料は給料から天引きされますし、サラリーマンの奥さんは、自分で保険料を納める必要がありません。しかし、自営業の人は、今までどおり自分で国民年金の保険料を納めることになります。

国民年金は老後の支えです

年々平均寿命が延び、それに伴なってお年寄りの人口も増えています。当然、老後の生活はだれもが気になるところです。充実した老後を送るためには、なんといっても国民年金が支えとなります。

よく「死んでしまったら何にもならない。生命保険に入っている方がいい」という話を聞きますが、生命保険は亡くなった時の一時金であり、国民年金は長寿社会を生きていくための生活の支えとなるものですから、根本的に目的が違うのです。

保険料はキチンと納めましょう

国民年金はみんなが加入していますが、みんなが年金を受けられるとは限りません。

加入をしたら、保険料をキチンと納めておくことが最低の条件なのです。国民年金の保険料は、二年を過ぎると時効になり、納めることができなくなります。

未納のままにしておくことは、将来、老齢基礎年金が受けられないばかりか、万一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金も受けられなくなります。あとになってあわてないよう、保険料の納入は、老後の生活設計の第一歩であることを忘れないようにしてください。



全国自治功労者顕彰

前村長 石田卯子八氏が自治大臣より受彰

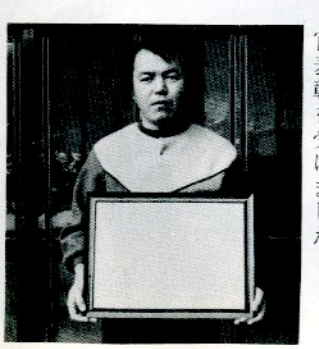
十一月二十日、皇太子同妃両殿下をお迎えして都内国立劇場で開催された、地方自治法施行四十周年・自治制公布百年記念式典の席上、前村長の石田卯子八氏が自治功労者として顕彰されました。

同氏は大正十四年、当時二十二歳で農業技手として鮫川村に赴任以来、産業の振興から住民福祉、教育分野に至るまで巾広く貢献され、さらに村政を担当して八期三十二年、通算六十二年間にわたり積極的かつ精力的につくされ、今日の鮫川村を築く多大な業績を残されました。

一方、県町村会長をはじめ全国山村振興連盟副会長などを歴任して、国及び県の行財政運営に対し、指導援助されるなど多くの功績が認められたものです。

前沼国民年金組合に県知事から感謝状

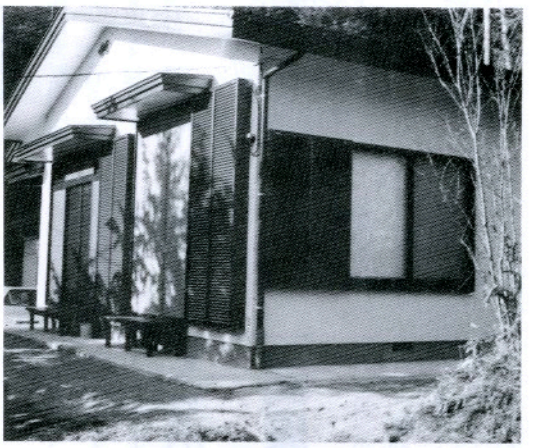
永年にわたり、国民年金事業の推進に尽力した前沼国民年金組合に対し、さる十一月二十日福島市で開かれた国民年金事業優良団体等表彰式の席上、組合長の青戸禎美さんに知事感謝状が贈呈されました。また、村も社会保険庁長官表彰を受けました。



▶前沼組合長の青戸禎美さん

教職員住宅２棟完成

—富田小と青生野小—



完成した青生野小教職員住宅

富田小学校と青生野小学校の教職員住宅建築工事は、七月下旬から進めて来ましたが、総工費一一、六六一千円でこのほど完成しました。

住宅は木造平屋建で、富田は六四・七五平方メートル（約一九・六坪）、青生野は三九・〇五平方メートル（約一二坪）の近代的住宅です。特に外壁及び天井間には断熱材が使用され、また断熱雨戸が取り付けられるなど暖・冷房の効果を生かす建築がなされています。

これで村の教職員住宅は、二十一棟となりました。

放牧牛も我が家へ

東野・戸草牧場が閉牧



東白川四カ町村で運営している東野・戸草公共預託牧場の閉牧が、去る十一月五日に行われました。

今年は郡内の和牛・乳牛・合わせて五十五頭が放牧され、ひとまわり大きくなった放牧牛延べ百七十七日間放牧されました。

退牧当日は、それぞれ体重測定、健康状態を検査したあと各農家へ引き取られ、わが家へと帰りました。平均増体重は五十七キロ、最高増体重は百五十六キロでした。

農家の皆さん、低コストでしかも資質の良い牛を育成するために、来年も公共牧場を御利用ください。

多彩な生徒会行事

鮫高生と鮫川ＬＣが交流

感銘を受けた読書感想発表会

鮫川ＬＣが分校生徒の教育活動を援助し、青少年の健全育成をめざし交流を深めようという目的のもとに、二つの行事をもちました。

まず、九月三十日（水）江竜田において「青空のつどい」が行われました。

ＬＣからは中川西好幸会長ら十二名が参加、生徒会長舟木正博君に援助金の贈呈がありました。



江竜田では、この春の山林火災現場に入り、ＬＣ幹事で鮫川村消防団長の松崎清次さんから、火災状況や消火活動などの詳しい説明がありました。さらに、地元の木内清さんから臨場性あふれる話を聞き、有意義な現場学習となりました。この後、本校から佐藤正学校長も参加して、江竜田の滝で、十班に分かれて、芋煮会が行われ、交流を深めました。

また、十月三十日（金）には中川西好幸ＬＣ会長、大池基義代表幹事を審査員に迎え、分校視聴覚教室において読書感想発表会が行われました。

これには全校生徒五十人からクラス予選を経て選ばれた十五人が出場しました。小説、評論、詩歌、歴史、伝記など幅広い発表があり、七人の審査員はもとより、職員、生徒に大きな感銘を与えました。

次の五人が優秀賞に選ばれ、講評の後、鮫川ＬＣから立派な盾が贈られました。

▽優秀賞　藤田紀美江「サラダ記念日」、藤田あゆみ「岸うつ波」、藤田百合子「ひとりでも生きられる」、酒井安代「智恵子抄」、下重智子「愛深き淵」

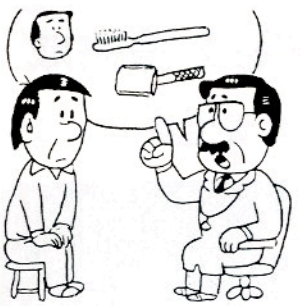
保健婦だより

B型肝炎の感染防止と予防法

急性肝炎の三分の一は〝B型〟

『B型肝炎』…この病気が最近にわかにクローズアップされていますが、正しい知識と予防方法を知っていれば、やみくもに怖がることのない病気です。

それでは、『B型肝炎』とはどのような病気で、どのような感染経路をたどるのか、また、どうすれば感染を防ぐことができるのでしょうか。



ウイルス肝炎の三つの種類

肝臓が炎症を起こす原因はいろいろあります。お酒の飲みすぎが原因で炎症を起こすアルコール性肝炎は、特に有名です。ではB型肝炎は何が原因かというと、細菌よりも小さな微生物である肝炎ウイルスが体内に入り込むことによって起こります。また、肝炎ウイルスにはA型、B型、非A非B型の三つの種類があり、どの肝炎ウイルスに感染したかによって肝炎の名称が変ります。つまり、B型肝炎ウイルスに感染した場合を『B型肝炎』と呼びます。

このB型肝炎は、毎年日本で発病する急性肝炎の約三分の一（約十万人）を占め、このうち劇症肝炎と呼ばれる症状の激しい肝炎になる人は千人以上にのぼると推定されています。

感染力が弱く空気では感染しない

ウイルスは、感染している人から他の人へ感染します。しかし、B型肝炎ウイルスは感染力の弱いウイルスです。感染経路のほとんどは、発病者や、保菌者（発病してなくても体内にB型肝炎ウイルスをもっている人）の血液や体液が、他者の体内に入る場合に限られます。空気や単なる皮膚の接触くらいで感染することはもちろんありません。

一般の人の日常生活では、化膿している肌や皮膚の傷口にB型肝炎ウイルスをもっている人の血液や体液が直接触れる以外、感染する危険性は極めて低いといわれています。

B型肝炎の予防法

①他人の血液が付いたものに触れないようにする。
特に、血液の付いたナイフやカミソリなどは、十分に水洗いしましょう。

②他人の歯ブラシを使用しないようにする。

これらのことさえ守れば、B型肝炎の感染を怖がったり、患者や保菌者を差別したりする必要は全くありません。

健康づくりの大切な記録

「健康手帳」の活用を

健康手帳は、自分自身のこれからの健康づくりと適切な医療のための大切な記録です。

この手帳をみれば、あなたの検診や健康づくりの様子が全てわかりますので、大切に保管し活用してください。

◇手帳の交付対象者

七十才以上の人及び六十五才以上の寝たきりの人は全て健康手帳が交付され、これによって診療を受けます。また、四十才以上の人でも健康管理上必要と認められる人に交付されます。

◇手帳の活用

各種検診、健康教室等の開催時、医療機関で受診したときなどに、保険証と一緒に提示してください。

12月健康カレンダー

種別		実施日	対象者	受付時間	会場
健康診査	乳児（7カ月 10カ月）	12月22日(火)	62年2月・5月生まれの者	午後1時15分～30分	山村開発センター
	3才児	12月23日(水)	59年10月～11月生まれの者	午後1時15分～25分	山村開発センター
	1才6カ月児	12月23日(水)	61年4月～5月生まれの者	午後1時40分～50分	山村開発センター
予防接種	三種混合ワクチン	12月16日(水)	2～4才（特例として5才5カ月まで）の者	村内6カ所で実施	

※各健康診査には、母子手帳を持参してください。
※詳しい日程は別に通知しますが、変更する場合もありますのでご承知ください。

献血ありがとうございました

十一月二十二日に実施しました献血では、四十八名の方からご協力をいただきました。ありがとうございました。

献血に協力された方々は次のとおりです。（敬称略）

◎は四〇〇㎖献血者です。

木之内ヒロ子（下）石井仁子（矢祭町）棚井幸一（青生野）金沢美子（東京都）菊地辰雄（下）◎鈴木和則（蕨ノ草）下重三男（関口耕地）鈴木初枝（新宿）石井明光（大沢）◎水野一郎（宝木）中野西米子（中野町）平久江隆子（青生野）蛭田未夫（内ヶ竜）増谷隆夫（荻ノ沢）斉藤実（酒垂）矢吹利光（中沢）赤坂孝男（中野町）関根正（西野内）岸波富寿雄（中沢）石井栄伸（中沢）吉保広幸（前沼）小嶋満（鍬木田）◎芳賀正訓（江竜田）本郷キミエ（落合）舟木利次（寅卯平）山形富士子（中山）◎芳賀榮郎（塙町）鈴木キヨ（西）阿部重信（水口）芳賀義美（大石草）霜田ヨシ（前折戸）鈴木シゲ子（中）金沢満（前田）高坂充子（浅屋敷）高木頼子（薄ヶ久保）大池義圀（新宿）我妻久雄（落合）我妻久子（落合）関根昭二（戸倉）藤田あゆみ（関口）◎大森治男（青生野）菅野寿彦（大塩）蛭田啓喜（福原）長久保美英子（青生野）鈴木春美（大石草）鈴木イミ子（大石草）芳賀美智子（大石草）舟木国児（道少田）

文芸



短歌

名下　須藤美代子

からびたる小豆をもげば掌の中に実りたしかな粒の感触

新宿　杉山　忠男

杉下刈りつづけるままに夕づけば大鎌の柄杖にし林を下る

滝平　円井　モト

台風に倒れしままにコスモスの花咲く下にこほろぎの啼く

新宿　須藤チヨノ

離れ住む吾娘を思いて落着かぬ日々を過して山は紅葉す

広畑　岡部ヒサ子

割烹着脱げばおばさんどこいくのと問う子を撫でているレジの前

新宿　関根　京子

師の君の身を思いつつ我はただ日毎すべなく朝陽に祈る

遠ヶ竜　須藤　幸子

ケーブルに乗りて見下す万緑にまるく群なしとりかぶと咲く

折戸　阿久津ミツ

さわやかな秋陽を浴びて赤とんぼ電線に並び動くともなし

棚橋　関根　一好

独り住むわれの生活を額の亡妻若い顔して見下している

酒垂　石井　カヤ

長男は弱き身なれど離れ住み親の安否を電話で気づかう

青生野　吉成　タカ

夏も去り冷えをおぼゆるこの朝古きブラウスまた身につける

越虫星　武

柵中に放たる牛は秋陽浴び折々尾を振り蠅払いおり

関口　藤田　マサ

出嫁ぎて吾子の買い来しコンバイン初稲刈りに嫁も笑み添う

遠ヶ竜　中川西好幸

使い良き鍬の一つを母上は妻にゆづりて靄晴るる朝

巡ケ作　鈴木　米子

コーラスの練習時間を気にしつつ勤め帰りにレジの順待つ

俳句

彦次郎　松本マツヨ

稲束手に天の恵みの重さ知る

彦次郎　菊地　弘嶽

リス飛んでどんぐり一つころと落つ

彦次郎　鷺野谷ヨネ

天高く稲かける声はずませる

彦次郎　星　サダ子

スカイラインの紅葉と並ぶ学級生

棚橋　関根　茂保

大人びし娘の浴衣盆踊り

反田　小山田清哲

収穫に月は大笠かぶりおる

新宿　高木　正美

秋深き霧につつまれ杉の山

上　高坂　蚯切

三陸の土産の鮭は鼻曲げて

新宿　湯坐フチイ

豊作の稲穂の道を通り行く

新宿　矢内かほる

戦争の二文字を背負い老いにけり

新宿　斉須　信子

行く秋や姉のかたみの服を干す

横座　矢吹　茂

ガラス戸に来て中のぞく寒雀

道少田　山本五十鈴

恋さめし猫が草の実つけて来る

宿ノ入　田中　義明

まなこの案山子へ距離おきしずむ群雀

彦次郎　青戸　テル

秋風にのってエンジン峡を這う

二反田　松本　ミノ

日にあたりながら散りゆくけやきの葉

内ヶ竜　宗田うら子

落葉焚きたなびく火影孫と祖父

鮫川高校　山本恵子

黄落の風抱き込んで屋根重し

鮫川高校　沢　草二

十三夜その夜の母のこと知らず

上耕地　近藤　シゲ

紅葉の谷間暮色につつまれる

道少田　山本　朗史

冬立つと川ささやいてから曲がる



農委だより

農家のための年金制度

早く加入するほど有利な農業者年金

農業者年金は、農家の方々の老後の生活の安定と農業経営の若返り等を目的とした農家の方々のための年金制度です。

農業者年金は六十才になった時、自分の後継者や第三者に経営を移譲することにより終身支給（六十五歳後は十分の一の年金額支給）されます。六十五歳からは農業者老令年金が支給されます。

加入できる資格

農業者年金に加入できる方は、国民年金に加入していることが第一の要件となります。

次に、制度上当然に被保険者となる「当然加入」と本人の希望によって被保険者となる「任意加入」があります。

◆当然加入

自分名義の農地等五十アール以上の経営主です。

◆任意加入

①五十アール以上の経営主の後継者

②二十アール以上五十アール未満の経営主です。

有利な制度

◆民間年金ではとれない物価スライド制

民間年金では、物価スライド制をとっていませんので、当初に契約された年金額は、二十年後、三十年後も同じです。農業者年金は物価スライド制ですので、仮りに三％の物価上昇が続けば、月七万円の受給額は、三十年後には月約十七万円の受給額となります。

◆高率の国庫補助

国が責任をもって運営していますので、経営移譲年金には農業の実態や政策上の理由から、五割という他の公的年金（国民年金や厚生年金など）にみられない高い国庫補助があります。

◆事務費も全額国庫負担

民間年金では、人件費や事務費は保険料から支払われ加入者負担となっていますが、農業者年金の場合は全額国庫負担です。

早期加入が有利

年金は、保険料を納付した月数に応じて計算されますので、長期間納付するほど多額の年金が受けられますので、早く加入するほど有利です。

また、三十五歳以下の後継者で一定の要件を備えている人は、保険料が三割ほど安くなる制度があります。若い後継者は、ぜひこの制度を活用し加入してください。（受給する年金額に差はありませんので安心してください。）

村農業委員会では、昭和六十二年十二月から昭和六十三年二月までを「農業者年金加入促進強化月間」と定め、地元農業委員が未加入者を対象に加入促進を呼びかけますので、ご協力をお願いします。

農業者年金

受給者の皆さんへ

大正十三年一月二日以降に生まれた方で、昭和六十三年分の年金支給が六十万円以上になる方は、農業者年金基金に「扶養親族等申告書」を提出しなければなりません。

まだ、提出していない方は早急に提出してください。

みんなの相談室

農業者年金

Uターン後継者に経営移譲する場合

【問】 私は昭和六十二年十二月で満六十歳になりました。このたび経営移譲するために、二年前に子供（長男）にUターンしてもらいました。現在は近くの工場に勤め、厚生年金に加入しています。経営移譲年金について、地区の農業委員に相談しましたところ、子供が転入して引き続き三年以上農業に従事していたこと」としているのは、近代的な農業経営を行っていくためには、この程度の経験は当然必要であると考えられるためです。

しかし、農業後継者を確保するとともに、適期の経営移譲を促進するため、国民年金加入被保険者のUターン後継者についてのみ、「引き続き六カ月以上の農業従事経験があり、その後も農業を営むと認められること」として特例も認めています。

【答】 息子さんがUターンして、農業に従事しているとのことですが、厚生年金に加入している後継者の場合は、家に戻ってきた日から引き続き三年間の農業従事経験が必要となります。これは、「引き続き三年以上農業に従事

公民館だより

主催事業案内

社会学級

（教室名、期日、時間、場所）

◎中央教室、十二月十五日（火）、午前十時～午後一時
さぎり荘
◎富田教室、十二月十五日（火）、午後一時三十分～午後四時三十分、富田区集落センター
◎渡瀬教室、十二月十六日（水）、午前十時～午後一時
渡瀬区集落センター
◎青生野教室、十二月十六日（水）、午後一時三十分～午後四時三十分、青生野集落センター
◎西野教室、十二月十七日（木）、午前十時～午後一時
西野生活改善センター
◎西山教室、十二月十七日（木）、午後一時三十分～午後四時三十分、西山区集落センター
※　内容　映画鑑賞（健康と老後のために、おばあちゃんと一緒）、閉級式、忘年会



▲社会学級富田教室

婦人講座

（開催地区、期日、時間、場所、内容、講師、持参品）

◎富田地区、十二月十二日（土）、午後六時三十分～午後八時三十分、富田区集落センター、講話と座談会（健康と生きがい）、福島大学経済学部白河医師会看護学院講師宍戸初子先生
◎東石地区、十二月十九日（土）、午後六時三十分～午後九時、東石区集落センター
ジャズ体操とリフォーム教室
矢吹比佐子・水野洋子先生、引出物用ふろしき（九十センチメートル角程度のもの）裁縫用具
◎西野地区、十二月二十日（日）、午前十時～午後一時
西野生活改善センター、正月料理講習会、鮫川村学校給食センター栄養士・西野光枝先生、包丁・エプロン



▲青生野地区婦人講座

ふるさと少年教室

一、期日　十二月二十五日（金）
二、時間　午前九時～正午
三、場所　山村開発センター
四、内容　お正月用のしめなわづくり
五、講師　村内高齢者有志

奉仕作業とグラウンドゴルフ

―社会学級第7回講座―

社会学級第七回講座は、十一月五日西野教室、十一月六日西山教室、十一月九日渡瀬教室、十一月十一日中央教室、十一月十二日富田教室、十一月十三日青生野教室がそれぞれの会場で開催されました。

講座の内容は、いつも会場として利用している集落センター等の清掃を行った後、簡単なルールと適度な運動量で誰でも楽しめるグラウンドゴルフを行いました。

日頃ゲートボールを楽しんでいる参加者も、初めてにぎったグラウンドゴルフのステックにとまどっていましたが、なれるにしたがって好プレーが続出して大変好評を得ました。



▶西山教室のみなさん

新郎新婦紹介

十月に山村開発センターで公民館方式の結婚式を挙げ、新しい人生をスタートされたカップルは次のとおりでした。おめでとうございます。

新郎　堀川照夫（青生野　二　長男）
媒妁人　鈴木　実　様
新婦　鈴木京子（塙　町　ヨシイ　長女）



公給領収証を受けとりましょう

料理店、バー、スナックなどで飲食したり、旅館に宿泊したりした場合は、利用料金と一緒に「料理飲食等消費税」を支払っていただくことになっています。

お店の経営者は、料理飲食等消費税を受けとった〝しるし〟として、皆さんに公給領収証をお渡しすることになっています。

皆さんが、公給領収証を受け取ることによって、支払った税金は、店や旅館などを通して確実に県に納められ、住みよい郷土をつくるための貴重な財源になっています。

公給領収証は、必ず受け取りましょう。

交通遺児に育成資金を貸付

事故対策センター

〇貸付を利用できる方　一家の働き手の方が、自動車事故で亡くなられたり、重度の後遺障害が残るなどで生活にお困りのご家庭の乳幼児および小中学生

〇貸付期間　中学校卒業まで

〇貸付金額　はじめに一時金十三万二千円、貸付期間中毎月一万五千五百円、小・中学校入学時に三万六千円

〇返還方法　中学校卒業から一年据置き、二十年以内の均等払い。なお、進学した場合は、卒業までの期間は返還を猶予

申込手続きなど詳しくは、自動車事故対策センター福島支所（〒九六〇福島市栄町七－三三☎〇二四五－二二－六六二六）にお問い合せください。

心あたたまる寄附

（村社会福祉協議会）

○折戸　阿久津甲子男様
亡父（留之助様）の遺志により二〇、〇〇〇円

○ふる里文化芸能クラブ
代表　有賀華子様
第四回唄と踊りの発表会益金の一部として歳末たすけあい募金へ八〇、〇〇〇円

心配ごと相談

12月21日(月)
午前10時～午後2時
山村開発センター

おめでた

十一月

荻ノ沢　関根静香　父関根成男
荻ノ沢　関根真理絵　父関根政雄
下野町　吉田喜之　父吉田喜満
大房　吉田芳徳　父吉田要一郎
上耕地　遠藤崇範　父遠藤羊一

おくやみ

十一月　歳　世帯主

折戸　阿久津留吉82　阿久津甲子男
内ケ竜　水野正治74　水野セイ
前田　前田ハツ77　前田初
青生野　藤田二三62　藤田茂
青生野　菅野憲57　菅野甲子

移動県政相談

12月16日(水)
午前10時～午後3時
山村開発センター

県などの仕事に対する意見、苦情、要望など、気軽にご相談ください。

休日の在宅当番医

月日(曜)	当番医院 棚倉町	塙町	石川町
12月13日(日)	中央病院	車田	大野(診)
20日(日)	和田	根本	鹿岡・原
27日(日)	阿部	厚生病院	矢吹
1月1日(金)	藤田	—	大野・円谷
2日(土)	勝田	石川	三瓶・大野(眼)
3日(日)	菅原	—	中島・添田

ゴミの収集日

収集コース	種別	12月	1月
江竜田～中野町～中山～田尻～彦次郎～反田～前沼～広畑～湯ノ田（可のみ）～役場～農協ストアー～保育所コース	可燃物	14.17.21 24.28	4.7.11.14.18 21.25.28
	不燃物	18	8.22
新宿橋～農協倉庫～給食センター～道少田～大塩～宿ノ入コース	可燃物	14.17.21 24.28	4.7.11.14.18 21.25.28
	不燃物	18	8.22
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～折戸～水口～官沢コース	不燃物	17	7.21
越虫～青生野～葉貫～戸草～蔵の草～湯ノ田～中沢コース	不燃物	16	6.20
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	—	29
官代～楢久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	不燃物	18	8.22

※　休日は、可燃物・不燃物を出さないで下さい。
※　ゴミは、収集日の朝に出して下さい。

塙セリ市場たより

(62・11・20)

性別	頭数	取引価格 最高	最底	平均	平均体重	平均月令
	頭	千円	千円	千円	kg	月
雌	109	640	267	367	251	10.1
去勢	116	601	168	445	282	9.5
計	225			407	267	9.8

今月の納税　村県民税(4)・国民年金保険料　納期限12月25日(金)